**現場の週報から（令和3年9月6日～10月3日）**

**【9月6日～９月12日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・風船バレーを行うと、普段動かない方々が俊敏な動きを見せたり全員一丸となりラリーを続くよう全力です、その姿に職員も応えようと全力です。熱気と笑いありで利用されている方も職員も時間を忘れてしまうほど楽しまれていました。

・利府にある惣の関ダムに行って来ました。当日は天気も良く景色の良さに圧倒され、気持ち良く気分転換になりました。絶景と最高の天気をバックに利用されている方々と楽しく穏やかな時間を過ごしました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・秋晴れの日もあり、ドライブへ出かけたいとご希望が聞かれました。ドライブ先を相談していると「あっち（泉ヶ岳）はいつも行くから違う所がいい。秋保は？足湯は？」と色々声が聞かれ、調べる先はコロナで閉館中。「（秋保）大滝あるじゃん」の声で皆さん行く気満々です。片道1時間以上かかりますが、気合を入れて出発！道中も「昔はね、電車が通っていたんだよ」「秋保は一番近いから、よく来たね。おばんつぁん達に連れられてきたもんだよ」会話も弾みます。大滝の近くまでは下りてはいけませんでしたが、橋から大滝をゆっくり眺めてきました。普段の生活ではなかなか聞くことのない川の流れる音、滝の落ちる音に「いいねえ」と心癒されてきました。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・実りの秋を迎え、ご入居者のみなさんと芋煮会の話しになりました。「そろそろ身体の温まる芋煮もいいよね～」「ところで、あんだの家で醤油と味噌どっちでつくるの？」と会話が弾みます。「わたしの家では味噌味にごま油いれてたべるよ」と話される方と、「味噌すか～。家では醤油だな」」と話される方もいらっしゃいましたので、味噌味と醤油味の二通りで芋煮会をしていきたいと思います。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・秋晴れの青空の下を素敵な笑顔で散歩されたり、敬老会に向けてホールの装飾を利用者さんとスタッフ一緒に行っております。今年もご家族様を呼ぶことは出来ませんが水際対策を行いスタッフと利用者さん一緒に楽しめるよう準備していきたいと思います。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・12日お天気が良かったので、中庭で数人の方と3時のお茶をしました。Ａさんがいつも聴いておられるラジカセの歌を聴きながら、歌ってみました。懐かしい曲に感動して思わず涙される方もおりました。「またやろうね」とご利用者さん同志、声がありました。違う角度から見ることで、感じ方も変わります。日常の楽しみを増やしていければと思います。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・敬老会イベントに向けて、職員の出し物の練習をしています。イリュージョンやマツケンサンバの練習中です。ステップがなかなか難しく、足がついていけないようですが、各自YouTubeを見て踊っています。また、手作りのネームプレートも作成中です。当日のお祝い善のメニューも厨房のシダックスさんと綿密に打ち合わせをさせて頂いてます。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・GHゆかり周辺のお散歩が日課になっています。Kさん、Sさんとスタッフ３人でうつりゆく景色を楽しまれています。Sさんの歩調に合わせながらKさんは交流を深められています。今後も色づいていく景色を一緒に散策していきたいと思います。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・10日はたこ焼きイベントでした。今回は新人の高橋さんが初めてのイベント担当でした。何日も前から準備を入念に進めていて下さったおかげで、当日は皆さん「美味しくできたね～８００円で売れるんじゃない？」と、冗談を交えながら楽しいひと時となりました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・老健通リハの新規のHJさん、いずみの杜開設時に利用者さんだったHKのさんの息子さんで、HKさんのことを覚えている小巻さん、澤田さんが体験時そのことを話してくれたことが「嬉しかった」と利用につながりました。他の利用者さんもいらっしゃいますが、今後もご縁を大切にしていこうと思います。

■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・草ぼうぼうの中庭に、６月に一部畑を復活させて、ナス、ピーマン、トマトを植えました。今年はピーマンが豊作で、料理に取り入れています。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・寒い日も続いておりました。体調に気をつけながら日々を過ごしております。おやつの時間にホットケーキを作り、ご利用者と食べました。「美味しいね」、「焼くのがうまいね」と声を頂いております。ご利用者の声を大切にし、今後もコロナ対策をしっかり行いながら、イベントを実施していきます。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・14、15両日にゆづる敬祝会を実施予定です。感染予防の観点から2日間に分けて実施します。海鮮が食べたいとのことで、1日目は海鮮太巻き、2日目はお寿司を食べて、みんなでお祝いしたいと思います。コロナ禍で声を出す出し物等は自粛ですが、各種年齢のお祝いやお一人お一人に写真をいれた表彰状をお渡しする予定です。当日を迎えるにあたり、ご利用者さんにメニューを伺ったり、習字にてプラカードや室内飾りを作成準備頂き、今年もコロナ禍でもありますが、お年寄り・スタッフ共同参画の敬祝会で思い出づくりをしたいと思います。

**【9月13日～９月19日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・デイホームでは、天気の良い日は散歩へ出掛けます。今までは、二人位で事業所周辺を散歩していましたが、利用人数も増えた事もあり最近では大人数で散歩へ行く事があります。ゆっくり歩きながら職員や利用されている方同士で話されたりと、天気の良い日の日課となっております。

・卓球をしました。その方は、「家に帰えしてー」と来所後から話される方です。ある日、職員がご本人と話しをしていると「昔、テニスしていたんだ！」と聞くと、職員は「テニスは難しいので卓球しましょ！」と準備をすると最初は、乗り気でなく、「いいからーいいからー」と話されながらもいつの間にかご本人・職員共に白熱し楽しまれていました。今後もご本人の声を大切に出来る事を日々大切にしていきたいと思いました。

■介護老人保健施設希望の杜通所リハビリテーション：高橋秀和さん

・16日希望の杜通所リハビリテーション内で敬老会が行われました。1カ月前からお年寄りと一緒に装飾を取り組み、アトラクションでは桃太郎に扮したお年寄りがスタッフの鬼役を成敗する劇を披露し大盛りあがりでした。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・18日に誕生日だったTさん。オロナミンと赤飯が食べたいと希望あり。お出しすると乾杯をして飲んでいました。Tさんが「みんなと仲良く楽しく暮らしていきたいです」と話されていました。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・19日に敬老会を行っております。祝い膳を召し上がった後に、感謝状とプレゼントをお渡しすると「こんなに良くしてもらって～。ありがとうね～」と涙ぐまれる方や、「感謝するのはこっちの方だよ～。これからもよろしくね～」と話される方を拝見し、今年もみなさんでお祝いができることに感謝です。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・14日敬老会イベントを実施しました。当日にむけて練習したマツケンサンバやフラガールばりのさくらＤＳのフラダンス、箱の中に職員が入ったまま、剣で刺されるけど無事でしたイリュージョン！ご利用者の皆さんは大笑いや、ビックリしたり、大忙しでした。御祝い膳に舌鼓。

・当日たまたま、体験利用された方は、帰りの送迎時に「こんなに職員さんが色々するところは初めてだ。楽しかったから、私通うことにすっからわ！！」と即、ご利用を決めて頂きました。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・20日敬老の日に敬老会を実施予定となっています。スタッフが飾り物などを準備したり、当日は季節物を取り入れた食事となっています。ご利用者さんからは「楽しみだね」との声が聞かれています。

■介護老人保健施設いずみの杜：鈴木篤史さん

・19日に老健いずみの杜両ユニットでそれぞれ敬老会を開催しました。２階ユニットは午前中、３階ユニットは午後に開催しました。昼食も赤飯、天ぷら等豪華な御馳走が振る舞われました。２階ユニットは感謝状、記念品の贈呈、３階ユニットはフラダンス、ギターの生演奏を披露しとても盛り上がった会でした。コロナ禍の影響でユニット合同の大規模な催しは行えませんが、縮小した小規模な催しで敬老の日をお祝いすることが出来ました。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・19日ミニ敬老会を行いました。毎年、行うような内容より規模を縮小し、利用者さんと職員が一緒にお祝いの時間を過ごしました。利用者さん、お一人お一人に感謝状を贈呈すると、みなさん厳かな雰囲気になり、緊張の面持ちで感謝状を受け取られていました。みなさん、沢山の笑顔が見られ、喜んで頂けたようです。立派な賞状を用意してもらって、ありがとうございますとのお言葉を利用者さんより頂きました。来年は、盛大な敬老会を行いたいと切実に願っています。

■介護老人保健施設さくらの杜：佐藤恵美子さん

・14日銀河青雲ユニットで夏祭り・敬老会開催。金魚すくいのお店には黄色のアロハシャツを着てねじり鉢巻きをした利用者さんが店番をしていました。その迫力ある姿に皆さん圧倒され楽しまれていました。

・15日は順風太陽ユニットの敬老祭り。射的や輪投げや魚釣り。メインは癒しどころ。法被を着て店番をして下さった利用者さん、真剣なまなざしで射的をする利用者さん。感染対策で窓を開けていたので外まで笑い声が響いていました。敬老会も各ユニットで行われ長者番付や職員からのプレゼントを頂き何度もお礼を言って下さる利用者さん。今週はたくさんのイベントがありました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・15日に誕生日を迎えたご利用者さんの誕生会を開催しました。昭和３年生まれで御年93歳。ご本人は、歳は忘れたわと笑って話されています。ゆめみのご利用者の中に、５０年以上付き合いのある方もおり「お互いの子供もこんな小さいころから知っているの。お互い年取ったね」と、ここでも笑いながら話されています。ちなみに元気の秘訣は、「なんだろうね。あまり考えないことかな」と話されていました。

■グループホームはるかの杜：木村優さん

・Kさん。14日深夜に旅立たれました。ご家族は翌日（埼玉県（在住）来所されております。若かりし頃の写真を一緒にみながら想い出話に花が咲きました。とても気丈な方で最期まで辛い、苦しいなどほとんど言わず日々、過ごされておりました。娘さんからは、はるかの杜で良かったです。長い間、ありがとうございました。皆さんも大変だろうけど頑張ってくださいねと労いのお言葉を頂きました。また、前管理者のまいこさんにも本当お世話になりましたと話されておりました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・16日にはたらくデイの活動を行いました。皆さん慣れた手つきでイキイキと活動しております。個々の力が集まり、グループでの連携となっています。草取り前と後の写真です。

・20日にイベントの予定でしたが中止となりました。食事は豪華となっており、皆さん喜ばれて召しあがっておりました。21日に祝い年の方を中心に感謝の言葉を伝える会を行います。



■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・17日に各ユニットで敬老会を行っています。外部から弁当と紅白饅頭を皆さんにお出ししています。また、コロナ禍により、大声での出し物が難しいので、見て聞いて楽しめるように、職員による「ドラえもん」の主題歌に合わせて、各々キャラクターに変身し、踊りを披露しました。皆さん拍手や一緒に踊ってくださる方もおられ、「楽しかったよ！」「また見たい！」「アンコール！」の声が聞かれました。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・14日2階ユニットにて出前イベントを実施しました。ご利用者より普段の関わりから「美味しいラーメンが食べたい」「コロナで我慢しなきゃいけないことばかりで好きなものぐらい食べたい」とのご意見をいただき、幸楽苑の出前メニューの中からお一人お一人希望の品を伺いました。量が多かったようで食べきれない方もおりましたが、好きなものを召し上がることができた過程に皆様満足されておりました。

・今週より敬老会準備に熱が入り、両ユニットとも敬老会のプレゼント準備、設え作りの仕上げに取り掛かられています。ご利用者のご長寿を心からお祝いしようとユニット毎の個性・特色が現れた企画となっています。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・１階、2階ユニットに分かれ同日に敬老会開催。料理上手のスタッフ土井さんの祝い膳に歓声が上がり「美味しいよ」と皆様大満足です。いつまでも健康で楽しく過ごしましょうを合言葉に一枝さんがアコーディオン演奏を披露、スタッフによるなぞの芸能人？も登場し、お楽しみ抽選会や賞状授与、お祝いケーキとその日は一日笑顔であふれていました。「今度は芋煮会をしましょう」と意見も飛び交い、これから皆様と一緒に企画いたします。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・19日に出前イベントと、中止となった敬老会の代わりに、歳祝いの発表を行いました。出前では、蕎麦屋カツ丼や天丼を美味しくほおばり、笑顔で美味しいと皆が声をそろえて話していました。歳祝いの発表では、米寿のTさんが、賞状を受け取ると涙を浮かべながら喜ばれ、「これからも長生きします」と話されておりました。みはる最高齢のSさんは、「長かったけど、なんとなく生きてきたのが長生きの秘訣です。」と話されておりました。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・17日１階ユニットでは昼食に出前を取りました。事前にメニュー表を取り寄せ、出来るだけ自分で選んでもらうようにしました。献立と金額を見ながら「え～特上だと1400円だよ」「でもこういう時はさ、奮発してもいいよね！」「お母さんは何にしたの？あんだもこれにしたら？」「温かくて1000円位のがいいです」などと、人それぞれでした。各自時間をかけ悩みながらも、殆どの人が自分で食べたい物を選ばれました。当日は量が多くても綺麗に完食した人、お腹いっぱいと少し残してしまった人など人それぞれでしたが、各自満足されたようでした。今度は２階ユニットでも取りたいと考えています。

■グループホームめぶきの杜：小山匡信さん

・15日に将監市民センターで家族交流会にで講話してきました。参加された方より「入所を迷っていたが閉鎖的な環境じゃないことがわかったので申し込みをしたいと思います」と話してくださる方もいたり、「自宅が事業所の近くなので困った時などがあれば声をかけてください」とお言葉を頂きました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・室内でDVD の音楽鑑賞をしておりました。「青い山脈」のうたが流れ、山々の綺麗な景色が映ると「綺麗な山だな。山大好きや。行きたいなあ」と話された方がいらっしゃいました。しかし、どこの山に行きたいかお伺いしてみますが具体的な場所は出て来ません。先週の週報で「惣の関ダム」の景色が綺麗であったとの記載があり、ご利用者の方に写真を見て頂きご紹介しました。「何があるねん？よっしゃ！行ってみよ」と行ってきました。「ダムってこんなところにあんの？お空も水も山もきれいや」と心地よい秋風に吹かれ「連れてきてくれてありがとうな」と喜んで頂けました。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・誕生日のご利用者さんがおり、お好みのケーキを購入しお祝いをしました。また、ずんだユニットでは17日に敬老会を開催しました。ご利用者お１人お１人に感謝を込めた手作りの色紙にコメントを入れ、プレゼントさせて頂きました。昼食もお赤飯、お吸い物、てんぷら、お刺身などを手作りし頂きました。皆さんとてもいい笑顔をされていました。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・18日ケアホームにて敬老会をしました。高齢ユニット9名中半数以上の方が90代。最高齢は、99歳にNさん。玄関横の大きな窓の窓ごしから、こども園の子供達より、お祝いの言葉を貰い、プレゼントも頂きました。お赤飯とお刺身、皆さんの好きな物でのお祝いは、楽しく過ごされていました。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

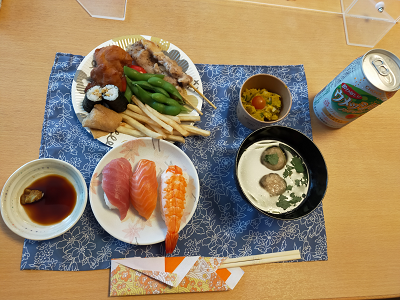
・14日におはぎ作りを行いました。ご利用者の協力もありあっという間にできあがりました。「これが楽しみだったんだ。うまかった。またやってね」等みなさん大変喜ばれて召し上がっていました。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・「おはぎが食べたい」とご利用さんからのご希望で、女性5名、男性1名のいちいの風婦人部（？）の方々で、あーでもない、こーでもないと、協力しながら、無事に４種類のおはぎを作り上げました。昼食においしく頂きました。今週、敬老会を予定しています。準備も着々として頂いています。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・14、15日にゆづる敬祝会を開催しています。ご利用者と一緒にメニューを考え、両日ともに巻き寿司やいなり寿司づくりを一緒に行いました。２日目は寿司屋の親方（職員）も登場し、握りたての寿司に皆様大変喜ばれておりました。卒寿を迎えられた表彰されたお年寄りさんは、言葉を詰まらせ涙する場面もあり、あったかい手作りの敬祝会となりました。



■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・毎月の恒例になっている「カレー作り」がありました。午前中に職員とご利用者が協力しながら野菜を切っております。昼食の時に皆さんで召し上がりました。おかわりをするご利用者が多くおり、お腹がいっぱいになっているご様子でした。「うまいね」「お腹いっぱいだよ」とお声を頂いております。

■ショートステイわかなの杜：齋藤匡晴さん

・15日にご利用されている皆さんでおやつ作りを行いました。今回はたこ焼きとお好み焼きを作りましたが、具材を調理するする段階では皆さん作業をすることに遠慮されている様子がありましたが、焼く工程が始まると皆さん積極的に作業に取り組まれ、「上手にできたよ」「美味しそうじゃない」と笑いあり、歓声ありと一気に賑やかなホールになりました。

**【9月20日～９月26日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・20日敬老会を行いました。昼食は寿司の出前を取り、皆さん美味しく召し上がっていました。午後は、天気にも恵まれ彼岸花を見にドライブへ出掛け、楽しみました。一年の中で今日が一人ひとりの想い出に残る一日になれたかと思います。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・21日に敬老会を行いました。体操し、スタッフから一言とメッセージカードを渡しました。おやつに白玉豆腐まんじゅうを紅白にして手作りし、おやつに食べました。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・この頃なかなか面会が行えず寂しさを感じる利用者さんの姿を多く見受けられております。ZOOMや電話での面会を行っている間は笑顔ですが時間が経つと気持ちが晴れずにうつむいたままになられています。そんな時いつも笑顔にしてくれるのがスタッフさん達です。ご本人の話をじっくりと聞き、元気になれるような言葉をかけて、だんだんと笑顔が見えてくる。そしてスタッフもまた笑顔になる。この光景を見ていると繋がりの大切さに気付き元気と感動をもらったような気持ちになります。理念とスタッフ本人達の想いに助けられているのだと改めて感じる日々を過ごさせて頂いております。

■杜の家ふたば：平澤文さん

・22日に敬老会を開催しました。事前に皆さんに選んでいただいた昼食(主にお寿司）で会食会を実施。「家でお寿司なんて出てこないから～！」と皆さん大変喜ばれておりました。帰りのお土産として、当日収穫した大量のナスを皆さんに選んでいただき、お持ち帰りいただきました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・敬老会改め「ゆかりの杜健康会」を開催しております。祝日にキッズパートナーがお手伝いに来てくれ「おじいちゃん、おばあちゃんにお守りを作ってあげたい」といらっしゃる皆さんに「折り紙は何色がいい？シールはどれが好き？」と聞きながら作ってくれました。賞状の授与と一緒にお守りも送らせて頂きました。恥ずかしくて大きな声では言えませんでしたが（コロナ向きです…）「いつもゆかりの杜に来てくれてありがとうございます。これからも元気にいらしてください」と渡してくれました。皆さんの表情は今にもとろけてしまいそうな笑顔でした。嬉しそうに胸ポケットにしまって下さる方、「出掛ける時はいつも持ち歩くね」「素敵なお祝いをありがとうございます」とご家族にも喜んで頂けました。ゆかりの杜の皆が笑顔になる「健康会」でした。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・イベントでできなかった敬老のお祝いを、利用された曜日にささやかですが時間をとっていただきお祝いを各曜日で行っています。長寿のお祝いも行った際に、老健のTさん自ら感謝の言葉をホールにいた人全員に話されました。その言葉を聞き、Iさん、Nさんが涙ぐまれておりました。Mさんは96歳、お二人は65歳です。年齢など関係ない仲の良さの絆がみえた場面でした。

・24日にはたらくデイの活動を行っています。今回のご依頼は、お母さんが要介護、息子さんが歩行障害のある2人暮らしの方で、外階段の汚れが気になるも自分たちでは難しいので、ということでした。今回はいつも参加されているOさん、今回初参加のSさん、連携室の柴田さんで行っています。Oさんは手慣れたご様子で作業をされており、Sさんに至っては角まで丁寧に掃除される几帳面ぶりを垣間見えました。医療デイで利用されているお2人。今後も活躍して頂けそうです。



・先週の週報ではたらくデイでの草取りを行ったお宅に集金に伺うと、ご依頼の方より「綺麗になった庭を見て気分が晴れますね」とお言葉頂きました。ご依頼の方は奥様がリウマチのため外出の機会がほとんどないそうです。庭の景色を眺めることが日課となっているため、草が伸びていたことを気にされていたそうで、頂いた言葉が今後の活動の励みとなる一言でした。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・20日敬老会を開催しました。メッセージとともに職員手作りのマスクケースをお渡ししました。早速使っていただくなど、喜んでいただけたような様子が見られていました。コロナ禍ではありますが、その中でもどのように行っていくかを、担当の職員さんを中心に考えて実施にいたりました。

■ゆかりの樹：犬飼裕美さん

・彼岸花を見に友愛町までドライブに行って来ました。一面に咲く彼岸花に「一面に咲いてて、綺麗ね」「もうお彼岸の時期なんだね」と季節を感じて来ました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・10月のミミチャレ中間発表に向けて、チャレンジャーの西丸さん、木村さん、菅原さん、宮川さんの取り組みもそれぞれ順調に進んでいます。お互いの取り組み内容をチームの一員として協力し合い、時には良いアイディアを共有しながら最終目標に向けそれぞれ頑張っています。スタッフ同士話し合う機会も増えました。自己研鑽も交えながら最後までチームで取り組んでいきたいと思います。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・グループホームの敷地に成っているイチジクをご利用者と一緒に収穫しました。ホームで甘露煮を作ったり、スタッフが自宅でタルトを作って来てくれ皆さんと頂きました。ご利用者からもとても好評でした。食べ物もいいですがホームのリビングから見える花を眺めたり、近所の散歩などそれぞれの秋を感じながら過ごしています。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・窓越し面会に来られたご家族より「窓越し面会であっても、実際に母に会えて安心しました。お忙しいところ、こうして窓越し面会を叶えていただき本当に感謝しています。職員のみなさんも、コロナ対策で身体も心も休まらない日々を送っていると思いますので、お身体に十分気を付けてくださいね」と心温まるお言葉を頂いております。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・22日に敬老会を行いました。お昼は出前を頼み、各自が好きなお寿司を選んで頂き召し上がっております。午後からはコロナ対策を行いながら、ビンゴゲームと表彰式を行いました。ご利用者からは「いろいろ頂いてありがとね」、「ご飯も美味しかったし、賞状を頂けて嬉しかったです」とお言葉を頂いております。今後もコロナ対策を行いながら、イベントを企画していきます。職員の皆さん、いつもありがとうございます。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・テイクアウトイベントとしてミスタードーナツとマクドナルドがありました。事前に参加者は募っていましたが、当日「昔から好きなんだ、、、、」と参加される方がチラホラ。皆さん甘いものがお好きなようです。「また行きたいね」と好評でした。今後もコロナウイルス感染対策をしっかりと行いながらイベント開催を行っていきたいと思います。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・各ユニットで敬老会を行っています。1階は、昼食にリクエストが多い、お寿司を注文し、お祝いしています。数えで白寿となる利用者さんに、お祝いのアルバムとメッセージカードをお渡ししています。普段あまり、お話をされる方ではありませんが、メッセカードをにこやかな表情で何度も読み上げる様子が見られました。周りの利用者さんから「100歳になるのね～おめでとう」とお祝いしていただきました。最後にユニットの皆さんと記念撮影しています。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・21日の十五夜は、白玉粉で月見団子を作り、職員が持って来てくれたススキ、萩、南天の実や果物を飾り、一人ひとり記念写真を撮りました。団子作りでは、女性陣が和気藹々と作業をし、普段なかなか参加しないKさんもみんなと一緒に作業され、うまく丸められず平たくなったのを見て笑ったりしていました。

・22日には敬老のお祝いとして、昼は海鮮丼を食べ、ずんだ団子を作り食べました。枝豆の皮むき、すり鉢で潰す作業など、これまた女性陣が代わる代わる慣れた手つきで作業されました。「ミキサーでやれば簡単なのよ」と言いながらも「けど、昔はさ～こうやって手で擦ったよね～」等、作業中の会話も弾んでいました。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・プロ野球、メジャーリーグの放送があるとテレビの前に野球好きのご利用者が集まってきます。プロ野球も大詰めで楽天の応援にも力が入っています。メジャーリーグでは、大谷選手の打席がくるとみんなでホームランが出るのではないかと期待を持って観戦しています。アウトになると「あ～」というため息が聞こえてきます。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・24日天気も良く、ご利用者少人数で、定義山へドライブへ行っております。久しぶりの定義山へのドライブで、皆さん笑顔で「懐かしいね」「楽しかったね」などの声が聞かれていました。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・仲秋の名月として、送迎時にご利用者さん宅より、ススキを取ってきてホーム内に飾りました。午後からは月見団子づくりをお年寄りさんが中心となり、美味しいみたらし団子が完成しました。皆様、日本古来からの風習を感じつつ、大きい口を開けて団子を頬張るお顔は、皆さん自然とにっこり笑顔でした。

■介護老人保健施設希望の杜：佐久間淳さん

・お陰様でLINEでのビデオ通話の機会が増えてきています。高齢のご家族でもインストールしている方が多く、通話に至るまでの過程が短く分かりやすいため、気軽にご利用できるのが理由です。洗濯物の入れ替え等で来設された際に、試しに繋いでみることで、その気軽さを実感していただこうと思います。また、デイのご利用者の家族が入所しているケースもあり、その方はデイのご利用中にZOOMにてお顔を見ていただいております。今後面会が再開しても、自宅にいながらご本人とご家族が気軽に繋がることができるツールとして活用していこうと思います。

■特別養護老人ホームふたばの杜：岩渕真一さん

・20日敬老会を行いました。コロナ禍の為、各階ごとに行いましたが、最高齢者等への表彰を行ったり、職員一人ひとりが日頃の感謝を込めたカード等を作り、全員にお渡しさせて頂きました。皆さんとてもうれしそうに受け取ってくださり、とてもいい表情が見られた瞬間でした。またUさんのハーモニカの演奏や職員のちょっとした出し物も行い、短時間ではありましたが、みなさんに喜んでいただき、職員一同とてもいい時間を過ごせたと思います。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・22日敬老会を行いました。今年で10回目の敬老会になります。担当の方が、開所当時から現在までの写真を選んで下さり、スライドショーを行いました。懐かしい写真、若かりし日の写真（？）をご覧になり、に皆さん喜ばれていました。また、先日、チアリーディングの子供さんたちから贈られてきたＤＶＤも流し、皆さんにお伝えしました。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・20日1階ユニットにて敬老会の実施。お祝い弁当を外部に発注し、皆さんで召し上がりました。ユニット間交流制限中のため、ユニット単位での実施とし、各担当スタッフからご利用者へ日頃の感謝の気持ちを込めた感謝状をお渡ししています。お食事を召し上がっている最中は、今年の想い出をスライドショーで上映。ご家族から記念品が郵送されてきた方もおり、思い思いの時間を過ごすことができました。

・22日2階ユニットにて敬老会の実施。ご利用者から当日のお食事内容について希望を募り、スタッフ・ご利用者にて昼食を準備。皆さんから「食べきれないよ」とお声があがるほど豊富なメニューを取り揃え、楽しいひとときを過ごすことができました。

**【9月27日～10月3日】**

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・東北歴史博物館にある今野家住宅には古い屋敷があります。その屋敷は昭和6年に建てられたものだそうです。その建物を見て「昔の人は偉人ですね！」など話しながら見学してきました。

・利用されている方のマスクが壊れているのを見た方がマスクを直して下さっており心温まる瞬間でした。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・Zoom面会をされていたYSさん、面会制限が解除となりご家族さんが面会に来られました。電話でお話しするよりも実際に会ってお話しすると表情が違い、とても良い表情をされていました。食欲が落ちていたYKさんも、旦那さん、娘さんと面会できて、安心したようでした。

■グループホームいずみの杜：大﨑雅之さん

・9/29にくるみユニットの敬老会を開催致しました。今年は100歳を迎えたご利用者さんもおり、スタッフ一同気持ちも新たとなる会となりました。昼食にはお赤飯とてんぷら、お刺身、お吸い物を作り頂きました。ご利用者の皆様には写真に手作りのメッセージを添えプレゼントさせて頂きました。メッセージを読まれ涙を流されるご利用者さんもいて、感動的なひと時となりました。



■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・面会の制限が緩和され、久しぶりにご家族とお会いになり、笑顔が多くみられました。また、しばらく美容室に行っていなかった方が多く（散髪はいちいの風で行いましたが）、久しぶりに近くの美容室へ行かれ、ステキになられています。

・ご利用者さんへ今やりたいことをお聞きしました。「タピオやセルバに娘とお出かけしたい」「イオンで買い物がしたい」「実家の方に行きたい」皆さん様々です。一つ一つ叶えたいと思います。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・9/29にデイケアのプランターで育てた野菜を使用した料理イベントを行いました。メニューは餃子と豚汁。6名の参加者は各自自前のエプロンを持参し、料理を楽しんでおりました。参加者からは「冬にもやりたいね」と声が上がっていました。

■さくらデイサービスセンター：星恵美子さん

・9/1に入職されたパートの江川竜太郎さんが、入職一か月アニバーサリーだったので、他のスッタフからおめでとう！の拍手の嵐を受けました。「ありがとうございます。これからもよろしくお願いします」と本人は照れて頭をかいていました。江川さんは、休憩から上がると、必ず他のスタッフに「休憩有り難うございました」と言ってくれます。それを聞いたスタッフは「凄い、有り難うって言ってくれるなんて！」と感動していました。当たり前ですが感謝の言葉をしっかりと言える事、改めて大事だなと思いました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・10月から11月にかけての紅葉ドライブの話題で盛り上がりました。皆さんに今年はどこに行きたいか伺うと「紅葉といったら鳴子だべ」「鳴子は遠いよ～。秋湯なら近いけどね」「定義山は昇っていくまでの途中が綺麗なんだよね」とお話しが聞かれました。その中には、外食してきたい、マクドナルドのフィレオフィッシュ食べたいというご希望も聞かれコロナで出来ていなかったお声もきかれました。感染者数の状況を確認しながら、皆さんのお声を一緒に叶えていきたいと思います。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・面会制限が解除となり、ご家族から面会予約の電話が増えてきています。行きつけの美容室の利用についても今後動いていきます。ご利用者がコロナによって諦めていた想いの把握にユニット毎、真摯に向き合っていきます。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・出前のイベントを行っております。事前にご利用者に聞き取りを行い、食べたいメニューを選んで頂きました。当日は皆さん頼んだ昼食を召し上がっております。「美味しいね」「久しぶりに食べたよ」と声を頂いております。今後もイベントを実施しながら楽しみになるように行っていきます。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・月曜日、なかなか行くことができていなかったドライブに３名の入居者さんとスタッフ１名とで出かけています。五重塔がお好きな入居者さんがおり、定義山まで出かけ、久しぶりの見る五重塔に大変喜ばれていました。

・面会が緩和され、2名の方が面会に来られております。

・スタッフ佐々木直也さんがSSわかなの杜へ異動となり、最終日皆さんとささやかではありますがお別れ会を行っています。涙涙のお別れ会となりました。直也さんにはこれからも頑張ってもらいたいです。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・ご家族さんより、栗を大量にいただき、皆さんで分担して栗ご飯作りをしました。別日には中華料理が食べたいというお声が発端となり、エビチリやワンタンなどを一緒に調理して美味しくいただくなど、食欲の秋を満喫しております。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・ゆめみの前にある畑で毎日作業をしている方から、「これ食べて」と、畑から取れたての枝豆をいただきました。ご利用者さんの協力も頂き、豆をとり、ゆでた後にも、鉢ですり潰すときにも協力を頂きました。茄子と和えるなどしておいしく頂きました。枝豆を頂いた方にも、おいしくいただいたことをお伝えして「それはよかった」とお言葉を頂いています。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・28日スタッフがソフトクリームを作る機械を持参してくれて、皆さんでおやつにソフトクリームを食べました。ボタンを押すと、ソフトクリームがでてくるもので、皆さんご自分の分を準備したり、初めて行いましたが、綺麗に出てくるソフトに満面の笑みでした。「おもしろいものがあるもんだね～」と笑顔で楽しまれていました。バニラソフトも美味しく、皆さん喜んでいました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・9月をもって16年間ドライバーさんとしてお勤めされていた伏見英雄さんが退職されました。最終日に利用者さんと一緒にお別れ会を行いました。利用者さんからの暖かい拍手や労いの言葉に、改めて真面目に実直にお仕事をされていた伏見さんの凄さを感じました。伏見さんの退職、そして役職者の異動と残った職員の不安の声も多く、出来うる限り傾聴し、困っていることは何か把握し改善に努めたいと思います。

■介護老人保健施設いずみの杜：鈴木篤史さん

・ご利用者さんと一緒に手芸作業を行いました。ショートステイを定期的にご利用されている方でいつもご自分から「それ畳んでけっから」とスタッフに声を掛けてくれる方です。とても丁寧な作業をされ、一つ一つの布を地道に縫ってわずか２日でクッションカバーが完成しました。その他にも１００円ショップで売られているスクラッチアートを購入してご利用者、スタッフと一緒に行いました。クッションカバー同様にとても丁寧かつ上手に行われ、素敵な作品となったのでユニットの設えに活用させて頂きました。



・３日にご利用者３名とスタッフ２名で松島までドライブに行ってきました。10月になりましたが気温も暖かったので車から降りて外を歩いてきました。普段はお部屋で休まれていることが多い方々がお出掛けされたので外の空気に触れて良い気分転換になりました。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・ご利用されているNさん、出身地が山形県ということもあり、山形風芋煮を昼食に作ってくださいました。秋らしくなってきた今日この頃、芋煮を食べて秋の訪れを皆様と一緒に感じる時間でした。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・Hさんが脱衣場の汚物室に「棚が欲しい」とスタッフからの声を聞き、作成して頂きました。Hさんの素晴らしいところの１つは、平日だと午前、午後入浴があるから。とわざわざ日曜日の昼過ぎに来られ作成してくださいました。



・新規のKさん、１日より利用となっています。以前ご主人やお義母さんなどいずみの杜を利用されていたことがありました。スタッフ皆さんの関わりが良いためご本人も選んでくださったかと思います。今後もこの縁を大切にして、一緒に楽しんで行けたらと思います。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・10月に入りました。「秋といえば？」のお題に「秋といえば柿よ！」と３名の方が口を揃えてお話しされました。「甘くて熟した柿がとろっとして美味しいのよ～」と意見も一致。偶然ですが、ゆかりベランダに熟した柿が並んでいました。「みなさん、本日のおやつはご希望のとろっとした柿にしましょう」「賛成！」大盛り上がりです。柿を召し上がられながら皆さんの笑顔も一層輝いていました。瞬時に行動すると皆さんと一緒に幸せな気持ちになれる。大事なことを身をもって実感した瞬間でした。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・10/10に行う予定の芋煮会開催に向けての話し合いを行っています。利用者さんに何味の芋煮を食べたいのか確認した後に引き続き、利用者さんに準備の段階で、どのような作業が行えるかを確認し利用者さんに材料を切る・煮る・味付け等の作業を行ってもらうように確認と了解を頂き、当日にお願いする事を決めました。更に来週は、より開催に向けて細かい段取りの話し合いを行っていく予定です。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・ご家族へLINEをタブレットへ入れている事を伝えると、反応が良く早速登録しLINEでのビデオ通話に繋がりました。忙しく面会に来られなかったお嫁さんも画面越しに面会し喜ばれていました。また本人の様子など知りたいとLINEでの写真や文面でのやりとりも始まっています。

■グループホームはごうの杜：名取直保美さん

・9/30にKさん、海外と、仙台にお住いのお二人の娘さんとＺＯＯＭ面会しました。３人顔を合わせるのは久しぶりなようで、終始笑顔で話をされていました。途中、海外に住まわれる娘さんのパートナー（外人）も参加し、英語と日本語が混ざったり、お互いにお気に入りのぬいぐるみや飼っているペットも登場し、楽しんで頂けました。

■グループホームゆめみの杜：佐藤葉子さん

・散歩やドライブに出かけ、「田んぼアート」を見てきました。ひさびさの外出にみなさん笑顔も多くみられていました。先月入居されたご利用者も初めての外出に戸惑いながらも、他のご利用者のことを気にかけて下さったり、徐々に生活にも慣れてきたようです。